グループホームコスモスあもり
（別紙）　　作成日　平成 28年　7月 28日

1　自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2090100211		
法人名	医療法人コスモス		
事業所名	グループホームコスモスあもり		
所在地	長野県長野市安茂里1798番地1		
自己評価作成日	平成 28年　6月 24日	評価結果市町村受理日	平成 28年　8月 12日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2015_022_kihon=true&JigyosyoCd=2090100211-00&PrefCd=20&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年　7月　7日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

・あさま棟、しなの棟の廊下を利用して、午前と午後で歩行し、挨拶を交わしたり、お互いに声を掛け合い交流を交わし、毎日の楽しみの一つになっている。
・週3回（水・土・日）入浴のない日は、合同レクや外出の機会として、職員と関われる時間を多く取り入れている。
・同敷地内の有料老人ホームとは、合同で花火大会、夏祭り、防災訓練を行い、地域の方にも声を掛け、参加して頂いている。
・年内行事に合わせ、毎月の室内の装飾に取り組み、季節感を出している。また、それぞれの居室内には、毎月のカレンダーを個人にて製作している
・PTさんと相談の上、その方に合ったプラン（ブロック昇降、立位、足上げ、歩行）を提供し、毎日実践して記録している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

ホームのある安茂里地区は長野市旧市街地から西南に位置し、東は裾花川、南は犀川、北は里山に囲まれ、18の行政連絡区を擁している。戦後、ベッドタウンとして大規模な団地が造成され人口が急増した地区も現在は21,700人の総人口で10年前と比べ1,300人ほど少なくなり 、逆に65歳以上の老年人口は6,050人ほどと10年前より1,080人ほど増え、高齢化率も23%から30%と進んでいる。そうした中でホームは開設から8年目を迎えており、地域の他の事業所と共同し「あかね会」として2ヶ月に一度「なんでも相談会」をスーパーやドラックストアにて開催し地域の方々の介護に関する困り事の相談に応じている。また、開設から時間が経ち、認知症高齢者に対する社会のニーズの変化や職員も変わってきていることから、法人の理念と今までのホームの理念を基に新たに3つの理念を作った。ホーム名にある「『あ』、『も』、『り』」を頭文字にし、「明るく楽しく、ゆったりと笑顔あふれる生活を送ることができる」、「持てる力を活かし、その人らしく過ごせるよう支援する」、「理解し、共感し、一人一人を尊重する」という新理念に沿い、職員は気持ちも新たに利用者本位の支援に徹している。今年度から入浴日を週4日とし、空いた時間をドライブやレクリェーションの充実に当てている。利用者の健康管理と早期の異常発見のため、今までも年1回定期健診を行っていたが、年2回の実施を検討しており、協力医も1回につき一人の利用者を往診し、また、全体への往診も月に一回あることから医療面での万全を期している。ホームのエントランスには七夕の笹が飾られ、利用者自筆の願いごとが書かれた短冊も下げられ微笑ましく、その内容からも穏やかに暮していることが窺えた。

Ｖ．サービスの成果に関する項目（アウトカム項目）　※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

	項　目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる（参考項目：23,24,25）	○	1. ほぼ全ての利用者の
			2. 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある（参考項目：18,38）		1. 毎日ある
		○	2. 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている（参考項目：38）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている（参考項目：36,37）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている（参考項目：49）		1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
		○	4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている（参考項目：30,31）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている（参考項目：28）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	項　目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている（参考項目：9,10,19）	○	1. ほぼ全ての家族と
			2. 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている（参考項目：2,20）		1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度
		○	3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている（参考項目：4）		1. 大いに増えている
		○	2. 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている（参考項目：11,12）		1. ほぼ全ての職員が
		○	2. 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が
			2. 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどできていない